



令和5年(2023)年6月29日(木)～7月2日(日)  
 利尻富士(1721m)登山&礼文島花散策&一寸稚内観光  
 ～Report by 服部～

クマさん会では10年ぶりの利尻・礼文の旅もいよいよ最終日。

行程は、礼文から朝一番のフェリーに乗船、稚内港着後レンタカーで宗谷岬までドライブ、昼食、稚内空港～羽田。

レポートは、利尻&ご来光を撮影しようと早起きした中島さんの写真からスタートです！



AM3:38



AM4:11



AM4:27

早朝は晴れそうな予感。利尻の姿もくっきりと。1時間も海辺で粘った中島さんはさすが～。ここ2日間海がしけて漁に出られなかった漁船がバンバン出ていたそうなお。今日だったらウニ丼の提供もあったに違いない、残念(>\_<)



AM7:00

民宿やざわの朝食

つつい食べ過ぎる宿の朝ごはん

写真は無いが、吉松さんはご飯おかわりして朝から2膳飯～モリモリ～！

今日も運転よろしくお願ひします<m(\_\_)m>

AM8:20

香深港フェリー乗り場へ、乗り場までは徒歩1分

民宿やざわの話

レンタカー(宿の車)も安く、宿のご主人は観光案内もしてくれる。この日レンタカーで観光するお客さんには「今日は絶対アザラシが見れる！」と豪語。宿のご主人のお兄さんが漁師だからそんな情報持ってるのか？(ちなみに昨日我らはアザラシには出会えなかったけど、今日ならいるのか、、、！)

今日はこれから宿の人も総出であがったウニの加工作業の

お手伝いとか。あ～、もっとウニ食べたかった～

民宿やざわさん、お世話になりました。



フェリーのキップ購入





やっぱり今日なら食べられた！



バイバイ👋ウニ丼、礼文島



AM8:55 

稚内に向けて定刻に出航、雲間から姿を見せる利尻山、山頂からの絶景を拝めず心残りはあるものの、何とか登れてよかった〜  (レポート掲載は割愛するも利尻山写真みなで一体何枚撮ったことか・・・^^;)

稚内まで約2時間、各々写真をとったり、船室でのんびり過ごしたり



AM10:50

稚内港に到着。雲は多いが、今日も何とかお天気は持ちそう。

港では TOYOTA レンタカーのバンがお待ちかね。写真を撮る間もなく、急いで乗り込みレンタカーshopにGO。



北防波堤ドームについてはこちらを参照↓↓↓

<https://www.city.wakkanai.hokkaido.jp/kanko/midokoro/spot/domu.html>



思い思いに写真撮影、誰がどの写真をとってるでしょう???



AM11:40  
レンタカー屋にあった広告を見て  
防波堤の近く「へそまがり」へ



PM12:00  
「礼文でウニ丼食べればよかったな～」と言い続けていた中島さん、  
お寿司並にウニ軍艦をプラスして、大満足（笑）  
（吉松さんと塩瀬さんはお寿司並、私は天丼をいただく）



PM12:54  
宗谷岬※に到着  
「10年前はノシャップ岬  
に行ったので今回は宗谷岬」  
と吉松さん

北海道本島最北の地「宗谷岬」  
北緯45度31分22秒に位置し、  
サハリンの島影を遠望することができる。  
岬の先端には、北極星の一稜を  
モチーフに、中央部に北を表わす「N」  
の文字が施された  
「日本最北端の地の碑」

今回は曇っていてサハリン島は  
見えないーい！

↓けど、二人には見えているのか？

宗谷岬については↓↓↓  
[https://www.visit-hokkaido.jp/spot/detail\\_10140.html](https://www.visit-hokkaido.jp/spot/detail_10140.html)



※宗谷岬はアイヌ語で「ノテトウ」(notetu)と呼ばれており、「ノ」(not)は顎・岬、「テトウ(エトウ)」  
(etu)は鼻・岬の意味がある

宗谷岬には前頁「日本最北端の地の碑」の他にも  
間宮林蔵の銅像（写真右）、宗谷岬音楽碑（写真下）  
もあり。音楽碑からはNHK みんなのうたでダ・カーポが歌った  
「宗谷岬」が流れている♪



↑ ↑ オブジェたちは、こんな感じの位置関係 ↑ ↑



PM13 : 20

宗谷岬の広い丘の風景を眺めながら、稚内空港に向かう  
宗谷黒牛が放牧されており、あちこちに黒牛の群れが草をハムハムしている  
風力発電機は5 7基もあるそうだ



出発 출발편		航空会社	行先	時刻	乗客	機内	備考
ANA	574	東京(羽田)	도쿄(HND)	15:05	搭乗手続き中	탑승 수속중	2
JDA	5006	名古屋(小牧)	나고야(NKM)	16:05	チャーター便	차터편	1
ANA	4844	札幌(千歳)	삿포로(CTS)	17:05			2

稚内空港到着、15：05 発 ANA 5 7 4 便で羽田に向かう



機内からは富士山もバッチリ見え、関東は晴れている ☀️



座席モニターでは航路が 3 D で確認できる、機長カメラや外部カメラなど好みの画面で飽きない ✈️



P M 17：20 20 分遅れで羽田に到着、4 日間無事に楽しめた～！  
以下は、今回の利尻・礼文ツアーの感想です ↓ ↓ ↓

塩瀬さん：利尻島登山の前日、当日とも小雨、曇りだった。眺望は楽しめなかったが、風も強くなく何とか無事に登頂できた。（途中、痙攣の予兆が襲ってきたときは焦りましたが）孤島に聳（そび）える峰なので海拔 2 0 0 m 付近から頂上まで 1 5 0 0 m 以上の高度を登るので 6 時間半もかかった。下山も 4 時間かかり休憩時間を含めると 1 1 時間の登山になった。何とか無事に登頂・下山出来たのも仲間の方々と一緒にだったからと感謝しています。独りではとてもじゃないが 5 合目辺りで引き返していただろう。考えてみると秀峰というのは遠くから眺め愛でるものだ気が付いた。登山の翌日、礼文島から望む利尻山は美しかった。登山当日、天気が良くても稜線と島の海岸・海が見えただけで、秀峰は見えなかったと思う。花の礼文島と呼ばれるだけあってお花畑は盛りだった。帰りに立ち寄った稚内では宗谷岬という日本国最北端に立つことが出来た。利尻島、礼文島、稚内ともレンタカーのお陰で観光スポットはほとんど訪れることが出来た。また、今回の旅ではおいしい食事に恵まれました。記憶に残る良い思い出を創出して頂いた仲間の皆様に感謝しています。

中島さん：最北端の百名山「利尻山」の企画をありがとうございました。1,500mの登りとあって体力が心配ではありましたが、あいにくの天気がよかったのか、登山道も整備されていてとても歩きやすかったです。後から知りましたが、登山道の「崩壊」が進んでいるそうです。しかし、全く感じさせないぐらい登山道は整備されていました。登山協賛金をとっていいのではないかとも思います。お花畑も長い道のりを楽しませてくれました。ルールを守って→男性陣ね。また何年後か行きたいです。礼文島もちろんお初。周遊もできて感謝感謝です。唯一後悔なのは生ウニ丼を食べなかった事、ですね(^\_^;)宿の蒸しウニも美味しかったけど、旬の生ウニを食べたかったなあ。また行きたいと思いました。

吉松さん：計画はしたものの、歩行時間10時間超は大丈夫かなと、気になっていました。特に最近半年くらいは長時間の登山行から遠ざかっていたものですから、この感を深くしていました。決行日前まで、アップダウンの多い近くの散歩道を歩きました。今回利尻富士に登ることが出来て、再びやる気が出てきたのが大収穫でした。

最大の危機は、札幌空港から利尻空港へのフライトでしょうか？もし着陸できないで札幌に引き返して来たら、すべての計画見直しとなり、折角の楽しみがフイになる可能性があります。この4人組は、大層ついていたと思います。

塩瀬さんとは事前に一献傾ける機会を作りました。百名山踏破に挑戦中のごと、年齢が私と同じであることなどを知ることが出来てよかったと思います。

中島さんには、宿探しに全面協力して頂きました。何しろ半年も前からネット予約のできそうな宿はすべて満杯でした。どうなっているのでしょうかね……。新鮮な魚を出してくれる、良い宿を探して下さいました。

服部さんの神社へのマメな参拝が、今回の登山で効きましたね。大小にかかわらず、鳥居があれば覗き込んで参拝していました。3日目、お花畑から下ったところに鎮座していた巖島神社へも、ちゃんと手を合わせていました。今回の旅行が幸いだったのは、信心のお陰だったとおもいますよ。

服部：利尻登山！出発のひと月前位から、自分のような登山初心者にも利尻岳登れるのか・・・不安しかない日々。近場で足慣らしに加え2週間前から毎日4リットルの水をリュックにつめて、職場まで徒歩通勤＆土日は近所を1時間ほど歩いたり、無駄な抵抗とは知りつつも若干のトレーニング。結局、登山当日はガスガスの小雨で初のレインを着ての登山となり、ジメジメしていたためか、水分補給はしてもそれほど飲まず(\*\_\*);、とにかく、リュックは重い、視界ゼロで絶景のご褒美はない、距離は長い、トイレはない、、、3重苦4重苦の登山修行でクタクタになりました。でも、翌日礼文から利尻山の美しい姿が見えた時は、「あそこに登ったんだな～」と心の底から嬉しかったし、達成感を感じました。

礼文島は花の浮島と言われるだけあり、桃岩展望コースは最高に気持ちよかったです。礼文にはまた行きたい！ウニももっと食べたい！あちこち行けるのも登山始めたおかげ！ということで、お天気を除けば、大満足のツアーでした🌸

以上